

# ふ れ ぬ い

発行／西区井口明神学区社会福祉協議会

題字／森井 一幸 広大名譽教授

町別世帯数	
草津新町二丁目	762
井口明神一丁目	408
〃 二丁目	316
〃 三丁目	355

(平成24年5月末日現在)

## 活動への参加を

井口明神学区社会福祉協議会 会長  
井口明神一丁目 町内会長  
湯蓋 康之

この度、石原会長の後任として社協会長という大任を仰せつかりました明神一丁目の湯蓋です。どうぞ宜しくお願い申し上げます。皆さまには、これからもお住まいの地域のコミュニティを高める活動や見守り・助け合い活動等に積極的なご参加とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

近年、「安全・安心に暮らせるまち」を実現するため、地域住民自らによる様々な活動が取り組まれていきます。これらの活動に共通するキーワードは、「普段からの実践」というものです。特に、災害時には日頃の訓練が明暗を分けたとの事例もありますように、訓練が大きな効果をあげていることも事実です。

そのような中、昨年当学区は西消防署より「浸水を想定した避難体制の整備モデル地区」の指定を受け、地域での避難場所の確保等の取り組みを進めています。また、本年八月には扇町で災害発生直後の応急活動を中心に広島市総合防災訓練が実施されます。同時に井口明神小学校では、生活避難訓練が実施されます。これらに参加されますことは、緊急時に焦ることなく冷静に対応できるよい経験になるものと考えますので、是非ご参加いただければ幸いです。

## ぴんころりへの思い

井口明神三丁目 町内会長  
前田 正人

先日新聞に「健康寿命」という記事が出ていました。読まれた方も多いと思いますが、男性の全国平均は七〇・四才との事、自分も平均年齢を越えておりましたが、此の様な記事が気になる目につく年齢に成ったと云う事、世間には一〇〇才近くに成っても自立し、ぴんぴんと元気に生活されて居られる方がテレビ、新聞等で報道されています。

自分も平均寿命位までは、三度の食事は自分の歯で食べ、歩いてトイレへも行ける自立した生活がしたいものと思っています。そして自立している間は少しでも自分の動ける範囲で周囲の人の手助けが続けられたらと思っています。そしてある日から、一週間余り寝込み、妻の手を思わせながら看病してもらい、静かに旅立れば、これほど幸せな事は無いと思つて居るのですが!! 此の思い絵に画いた「モチ」の様物でしようね。其の時に成ったら、まだまだ生きたいと、あわてる事と思つています。だけども矢張り、ぴんぴん、ころりを目指して行きたいと思う、今頃です。

## 人との絆を大切に

井口明神三丁目 町内会長  
川井 正敏

この度、石原前会長の後を受け、井口明神三丁目町内会長を引き受けいたしました川井と申します。

三〇〇世帯の我が町内は、子どもさんから二年配のかたまで、色々な方が暮らしておられます。今、色々な面で町内会のあり方が見直しされていると思われま

## 地域と共に歩む公民館

井口公民館 館長  
田中 義郎

この四月から井口公民館長を拝命しました田中です。以前十年近く、この地域で勤めていたこともあり、懐かしい想いで毎日仕事をしています。

日頃より地域の皆さんには公民館の運営にご理解とご協力をいただき感謝しております。ご存じのとおり公民館は、町内会やグループなどの「集いの場」、教養を高めたり、趣味を広げるための「学習の場」、活動を通じての「仲間づくりの場」として、たくさんの方々にご利用していただいております。今年度も、井口明神学区社協や明神若竹会等との共催の「ゆうゆうカレッジ」や井口明神小学校PTAとの共催の「家庭教育学級」を実施します。

また、九月二十三日(日)には子ども西国街道ぶらり旅を計画しています。昨年度も井口明神小学校の児童も十名以上参加しました。井口の歴史を理解し、井口を「ふるさと」として愛していく豊かな心が育まれていくことを願っており、多くの参加者をお待ちしています。

公民館は各種事業や活動を通して、皆さんが生活を切り拓く知恵と力を身につける場であり、それを援助するのが我々の使命です。これからも地域文化・社会教育の拠点として必要とされ、また、親しまれ、愛される公民館になるよう努めてまいります。ご要望やご意見をお寄せください。より多くの皆さんのご来館をお待ちしております。

## 館長就任にあたって

井口明神児童館 館長  
田中 直子

四月に井口明神児童館に参りました田中です。どうぞよろしくお願い致します。三十年程前に井口に住んでいたことがあり、これも何かのご縁と嬉しく感じております。

毎日、児童館は「こんにちわ」や「ただいま」の子ども達の元気な挨拶が始まります。子ども達がとても素直で挨拶も上手に気持ち良く出来るのには感心しております。

子ども達は、毎日いろんな遊び(ゲーム・ぬり絵・ブロック・ドッジボール・バスケットボール・パドミントン・一輪車など)をお互いに譲り合いながら仲良く、楽しそうに遊んでいます。

児童館では、こういった遊びを通して異年齢の子ども達がお互いを思いやる気持ちを育んでいきたいと思っております。また、いろんな行事をしておりますので沢山の子ども達を待っています。保護者の皆様も児童館にいらして下さい。家族や学校とは違うお子さんの顔に出会えることと思っております。



# 平成23年度収支決算報告及び平成24年度予算報告

## 〈平成24年度 予算〉

## 〈平成23年度 決算〉

### (収入の部)

(単位:円)

費目	予算額	摘要
前年度繰越金	340,568	
会費	1,091,200	1,460世帯分 草津新町二丁目 570世帯 井口明神一丁目 310世帯 井口明神二丁目 270世帯 井口明神三丁目 310世帯 ベストライフ 40,000円
助成金	430,000	①地区社協助成金 計(220,000) (1)運営費(広島市補助金) (60,000) (2)事業費(共同募金配分金) (160,000) ②新・福祉のまちづくり総合推進事業助成金 (210,000) (共同募金配分金) ③地区社協活動拠点整備事業 (0) ④福祉のまちづくりプラン策定支援事業助成金 (0) ⑤区社協助成金 計(0)
寄付金	100,000	広告料を含む (100,000) (アルパーク天満屋・アルパーク・中国新聞井口販売所)
負担金収入	0	①ふれあい・いきいきサロン参加負担金 (0) ②その他の負担金
その他	100,000	赤十字奉仕団活動費・ふれあい広場売上げ金・ スポーツ文化振興助成金 (100,000)
雑収入	32	預金利息 (32)
合計	2,061,800	

### (支出の部)

(単位:円)

費目	予算額	摘要	
事務費	150,000	社協の運営に要した経費 ①消耗品費 (27,000) ②通信運搬費 (12,000) ③交通費 (0) ④拠点借上料・機材リース料 (10,000) ⑤光熱水費 (14,000) ⑥備品購入費 (10,000) ⑦人件費 (55,000) ⑧保険料 (12,000) ⑨雑費 (10,000)	
会議費	150,000	理事会・評議員会・部会・その他の会議 ①消耗品費 (10,000) ②通信運搬費 (17,000) ③交通費 (0) ④印刷代 (0) ⑤雑費 (30,000) ⑥出席者食事代 (93,000)	
事業費	福祉事業費	330,000	新・福祉のまちづくり総合推進事業 小計(310,000) ①近隣ミニネットワークづくり推進事業 (60,000) ②ふれあい・いきいきサロン設置推進事業 (200,000) ③地区ボランティアバンク活動推進事業 (0) 福祉のまちづくりプラン策定支援事業 (0) 区社協助成金事業 (0) その他の福祉事業 (20,000) ①高齢福祉事業費 (0) ②障害福祉事業費 (0) ③児童福祉事業費 (20,000)
	調査費	0	①住民意識調査 (0) ②ニーズ把握の為の実態調査 (0) ③その他の調査 (0)
	広報費	190,000	①地(学)区社協広報紙 (190,000) ②ちらし、リーフレット、ポスター (0) ③その他の広報費 (0)
	研修費	180,000	①研修会出席 (155,000) ②住民福祉懇談会開催 (5,000) ③その他 (20,000)
	助成事業費	240,000	①明神若竹会 (40,000) ②体育協会 (100,000) ③青少年健全育成連絡協議会 (40,000) ④子供会育成協議会 (60,000)
	その他事業費	520,000	①コミュニティ事業(とんど・敬老会・ふれあい広場) (500,000) ②その他事業(紙門松配布) (20,000)
負担金	100,000	①西区社協特別賛助会費 (30,000) ②西区コミュニティー交流会会費 (10,000) ③西区自主防災会会費 (10,000) ④広島西防犯組合会費 (50,000)	
その他	120,000	①赤十字奉仕団活動費 (50,000) ②西区民まつり (10,000) ③横断幕 (10,000) ④慶弔費 (40,000) ⑤スポーツ・文化振興助成金 (10,000)	
予備費	31,800		
積立金繰入額	50,000		
合計	2,061,800		

### (収入の部)

(単位:円)

費目	予算額	決算額	摘要
前年度繰越金	351,661	351,661	
会費	1,105,600	1,091,200	1,460世帯分 草津新町二丁目 570世帯 井口明神一丁目 310世帯 井口明神二丁目 270世帯 井口明神三丁目 310世帯 ベストライフ (40,000)
助成金	450,000	706,720	①地区社協助成金 計(243,720) (1)運営費(広島市補助金) (60,000) (2)事業費(共同募金配分金) (183,720) ②新・福祉のまちづくり総合推進事業助成金 (210,000) (共同募金配分金) ③地区社協活動拠点整備事業 (0) ④福祉のまちづくりプラン策定支援事業助成金 (0) ⑤区社協助成金 (0) ⑥地域支え合い体制づくり事業 (253,000)
寄付金	100,000	142,000	広告料を含む(アルパーク天満屋・アルパーク・ 中国新聞井口販売所) (142,000)
負担金収入	0	0	①ふれあい・いきいきサロン参加負担金 (0) ②その他の負担金
(その他の収入費目)	100,000	247,585	赤十字奉仕団活動費・ふれあい広場売上げ金・ とんどバザー売上げ金・ボランティア行事用保険 料預かり金他 (247,585)
雑収入	39	80	預金利息 (80)
合計	2,107,300	2,539,246	

### (支出の部)

(単位:円)

費目	予算額	決算額	摘要	
事務費	150,000	144,791	社協の運営に要した経費 ①消耗品費 (41,257) ②通信運搬費 (11,140) ③交通費 (0) ④拠点借上料・機材リース料 (10,500) ⑤光熱水費 (10,800) ⑥備品購入費 (0) ⑦人件費 (53,000) ⑧保険料 (12,320) ⑨雑費 (5,774)	
会議費	150,000	133,474	理事会・評議員会・部会・その他の会議 ①消耗品費 (8,689) ②通信運搬費 (15,100) ③交通費 (0) ④印刷代 (0) ⑤雑費 (21,685) ⑥出席者食事代 (88,000)	
事業費	福祉事業費	350,000	567,270	新・福祉のまちづくり総合推進事業 小計(294,270) ①近隣ミニネットワークづくり推進事業 (60,000) ②ふれあい・いきいきサロン設置推進事業(187,115) ③地区ボランティアバンク活動推進事業 (47,155) 福祉のまちづくりプラン策定支援事業 (0) その他の福祉事業 小計(20,000) ①高齢福祉事業費 (0) ②障害福祉事業費 (0) ③児童福祉事業費 (20,000) 地域支え合い体制づくり事業 (253,000)
	調査費	0	0	(0)
	広報費	180,000	189,280	①地(学)区社協広報紙 (189,280) ②ちらし、リーフレット、ポスター (0) ③その他の広報費 (0)
	研修費	200,000	140,935	①研修会開催 (125,200) ②住民福祉懇談会開催 (1,300) ③その他 (14,435)
	助成事業費	240,000	240,000	①明神若竹会 (40,000) ②体育協会 (100,000) ③青少年健全育成連絡協議会 (40,000) ④子供会育成協議会 (60,000)
	その他事業費	500,000	497,005	①コミュニティ事業(とんど・敬老会・ふれあい広場) (478,750) ②その他事業(紙門松配布) (18,255)
負担金	110,000	92,030	①西区社協特別賛助会費 (30,000) ②西区コミュニティー交流会会費 (10,000) ③西区自主防災会会費 (10,000) ④広島西防犯組合会費 (42,030)	
(その他の支出費目)	120,000	135,318	①赤十字奉仕団活動費 (21,050) ②西区民まつり (10,210) ③横断幕 (10,000) ④慶弔費 (27,698) ⑤その他 (66,360)	
予備費	57,300	8,575		
積立金繰入額	50,000	50,000	もみじ銀行商工センター支店定期預金(残高994,305円) (50,000)	
合計	2,107,300	2,198,678		

# 平成24年度 井口明神学区社会福祉協議会事業計画書

## I. 基本方針

家庭や地域住民のきずなが希薄化する中、孤立や孤独、虐待といった様々な課題が具現化しており、安心・安全の構築については、地域の果たす役割に大きな期待が寄せられている。

同時に、災害への対応は喫緊の課題となっており、自力での避難・移動が困難な高齢者・障害者等への避難支援や安否確認を迅速に進める体制整備づくりが強く求められている。

このような中、井口明神学区では「誰もが安心して生活できる地域社会づくり」を目指し、「福祉のまちづくり」に尚一層の推進に務める。

## II. 実施事業

### 1. 会議・研修会

#### ① 学区社協

理事会	月 1 回
代議員会	年 1 回
地域福祉推進委員会	随 時
広報委員会	随 時
福祉のまちづくり関連会議	随 時

#### ② 学区社協外

市区社協等関係団体の開催する研修会に参加する。

### 2. 広 報

広報紙の発行 年 3 回

### 3. 活 動

#### ① 福祉のまちづくり総合推進事業の推進

ア. 近隣ミニネットワークづくり事業（見守り・支えあい活動）  
病弱や健康に不安なひとり暮らし高齢者などに地域の協力を得て、非常時の早期発見のための見守り活動を推進する。また、

必要に応じて、声掛けなどの訪問や支援などの具体的活動にも取り組む。

#### イ. 地区ボランティアバンク設置事業（住民参加・支えあい活動）

ボランティア講座などを開催し福祉活動への住民の関心を高め、地域の福祉課題に対処する担い手の発掘や育成を進める活動に取り組む。

#### ウ. ふれあい・いきいきサロン推進調整事業（ふれあいの場づくり）

高齢者や障害者、児童などの要援護者の地域参加・ふれあいを高める活動として、ふれあい・いきいきサロンや子育てサロン（びよちゃんクラブ）の支援に引き続き努める。

また、学区全体のサロンとして、寄せ植え、日帰り旅行等にも取り組む。

#### エ. 拠点整備

学区中央集会所を地域福祉の拠点として、相談等の様々な機能強化を図る。

### ② 福祉活動の推進

#### ア. ふれあい広場への参加

小学校PTAが行う事業に併せて、遊びのコーナー、食バザーを通じて地域交流を深め、児童や保護者などへの福祉の理解の高揚に努める。

#### イ. ふれあい敬老会の開催

高齢者への敬老意識の高揚と地域住民との交流・ふれあいを図るため、「ふれあい敬老会」を開催する。

### ③ 地域で子どもを守る取り組みの推進

ア. 学校行事への協力  
福祉体験や伝承遊びなどに老人クラブ

会員等の地域の人材が必要に応じて調整・派遣できるように人材発掘に努め、学校行事が円滑に取り組めるよう援助に努める。

#### イ. 子どもの安全・安心を守る取り組み

小学校や中学校PTAなどが行う子どもの安全を守る活動に積極的に参加し、子どもたちへの安全の確保に努め安全・安心なまちづくりを推進する。

#### ④ 学区団体活動の助成

学区内団体の運営が円滑に行えるよう、若竹会、体育協会、青少年健全育成連絡協議会、子供会育成協議会などに活動助成を行う。

#### ⑤ 災害救援活動の取り組み

東日本大震災を教訓として、災害発生時の救援活動が円滑に行えるようその準備に努めると共に、災害発生などに備えて必要品等の購入にあてるための基金を積み立てる。

・自主防災訓練の実施

・企業との合同訓練

・災害基金の積立

・浸水を想定した避難体制の整備モデル地区活動

#### ⑥ 福祉のまちづくりプランの見直し

平成15・16年度の2ヵ年をかけて策定したプランは、本年度で計画策定後8年目を迎えます。時代に即した取り組みが推進できるような事業内容の見直しを行う。

#### ⑦ 保健環境関係事業

ア. 清掃活動 町内会を中心に実施

イ. 井口中学校と共催で地域清掃活動を実施

ウ. 健康教室

# 平成23年度 井口明神学区社会福祉協議会事業報告書

当学区社会福祉協議会は、広島市及び西区社会福祉協議会の支援・援助を得ながら地域福祉を推進するため、つぎの事業に取り組んだ。

## I. 会議・研修会

### 1. 学区社協

理事会（12回）・代議員会（1回）・地域福祉推進委員会（20回）・広報委員会（15回）・福祉のまちづくり関連会議（31回）

### 2. 学区社協外（55回）

広島市、西区役所、西区社協、小・中学校、西警察署、西消防署等。

## II. 実施事業

### 1. 福祉のまちづくり総合推進事業の推進

① 近隣ミニネットワークづくり事業（見守り・支えあい活動）  
ネットワーク対象数  
……………6世帯（ひとり暮らし高齢者）  
関係者会議 ……………10回

### ② 地区ボランティアバンク設置事業（住民参加・支えあい活動）

調整会議 ……………1回  
アドバイザーの設置 ……………10名

### ③ ふれあい・いきいきサロン推進調整事業（ふれあいの場づくり）

サロン開催調整 ……………10回  
びよちゃんクラブ（子育てサロン） ……………36回  
ふれあい・いきいきサロン ……………70回  
（学区全体での開催のほか、町内会単位でも開催）  
とんど（1/8） ……………1回  
日帰りバス旅行（11/18） ……………1回

### ④ 拠点整備

中央集会所を拠点として、「ほのほのサロン」を21回開設した。

### 2. 福祉活動の推進

① 安全推進隊パトロール（各町内会ごとに実施）  
② ふれあい広場の開催……………10/29  
③ 三世代ふれあい敬老会  
……………9/25（高齢者75名参加）

### 3. 都市美化活動

① 美化活動（毎月実施 第二日曜日）

### 4. 災害救援・防災活動

① 企業との合同訓練……………11/15 33名参加  
② 防災研修……………3/12 24名参加  
③ 普通救命講習会……………6/25 23名参加  
④ 浸水を想定した避難体制の整備モデル地区の指定（西区・西消防署）

### 5. 広報活動

広報紙「ふれあい」の発行 年 3 回 各2,000部発行

### 6. 学区団体活動の助成

若竹会、体育協会、青少年健全育成連絡協議会、子供会育成協議会、安全推進隊に助成した。

### 7. その他

① 共同募金活動の協力  
② 日本赤十字社社資活動の協力  
③ 献血活動の協力 4/20 111名  
④ 平和祈念式典への参加 8/6 2名  
⑤ 健康教室 8/2  
⑥ 110万人のエコの講座 3/13

# 平成24年度 井口明神学区社会福祉協議会役員名簿

（平成24.5.15現在）

役職	氏名	電話	住所	備考
会 長	湯蓋 康之	278-5968	井口明神一丁目	井口明神一丁目町内会長 民生委員児童委員副会長
副会長	前田 正人	278-0794	井口明神二丁目	井口明神二丁目町内会長
	川井 正敏	277-6752	井口明神三丁目	井口明神三丁目町内会長
	常森 洋子	278-0337	草津新町二丁目	草津新町二丁目町内会長
	鈴木 光敬	278-0356	井口明神一丁目	公衆衛生推進協議会会長
理 事	箕浦 興宏	277-2087	井口明神二丁目	明神若竹会会長
	有田 晴好	277-6168	井口明神三丁目	青少年健全育成連絡協議会会長
	山崎 昭人	279-5956	井口明神一丁目	子供会育成協議会会長
	伊達 孝男	277-4108	草津新町二丁目	体育協会会長
	鈴木 直子	276-2297	井口明神一丁目	井口明神小学校PTA副会長
	山崎 匡代	277-0707	井口明神二丁目	井口中学校PTA会長
	木坂 由子	277-0781	井口明神二丁目	地域福祉推進委員長

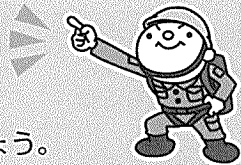
役職	氏名	電話	住所	備考
理 事	和田 房江	277-9316	井口明神一丁目	広報委員長
	中島 敦子	279-8735	井口明神一丁目	事務局
	中村 由利	277-1148	井口明神二丁目	事務局会計
監 事	灘野 毅	277-3534	井口明神一丁目	代議員
	森田 孝子	277-0975	井口明神二丁目	代議員
参 与	中野 登	277-5747	井口明神二丁目	井口中学校校長
	岡崎 一孝	277-1430	井口明神一丁目	井口明神小学校校長
	田中 直子	276-0482	井口明神一丁目	児童館館長
	田中 義郎	277-9258	井口明神二丁目	井口公民館館長
	岸本 充雄	277-7875	井口明神二丁目	卸センター
	林 太郎	278-5923	井口五丁目	井口明神小学校PTA会長
	油野 初音	501-6681	井口二丁目	井口台・井口地域包括支援センター長

# 生活避難場所運営訓練

日時 **8月23日(木) 14時から16時**

場所 **井口明神小学校**

災害は、他人事ではありません。  
みんなで、避難の仕方を確認しましょう。



明神若竹会はこのような行事(旅行・敬老会・忘年会・新年会等)を沢山実施・開催しております。外へ出ること、オシャベリ、カラオケ、飲食等々・楽しい一時を持ちたいと思います。六十歳以上の方、どなたでも入会できます。(会費年間千円)

明神若竹会(老人クラブ)では、五月二十日に「春の日帰り旅行」を楽しみました。行き先は、島根県六日市温泉ゆ・ら・らです。会員七十六名中、三十二名の参加です。約半数が参加しました。中型バス二台に分乗し、八時三十分・中央集会所前を出発、五日市I・Cより高速道に入り中国道を一路西へ、途中トイレ休憩を二回、六日市I・Cで降り温泉地ゆ・ら・らに。温泉に浸かるのは後回し、散策組とG・G(グラウンド・ゴルフ)組に分かれる。散策組は名所めぐり(深谷大橋・水源公園)、新緑のオン・森林浴を堪能し十二時温泉に到着。G・G組(二十五名参加)は、グラウンドへ(芝コース・土コース)、芝コース(ホールが三センチのカップ)に手惑い、日頃の実力を発揮できず「がつくり」十二時温泉へ。楽しみはこれから、郷土料理に舌づつみしながら、お酒も手伝ってオシャベリに花を咲かせます、そして、カラオケ大会、全員が美声を披露し二時前、お風呂へ! 泉質の良いお湯に浸かりながら疲労回復午後三時当地を出発帰路へ。楽しい楽しい一日を過ごすことが出来ました。

## ふれあいの窓

献血で協力  
ありがとうございました

四月二十五日に献血を行い、七十八名の方々にご協力を頂きました。来年度もよろしくお願いいたします。

## お知らせ

- 納涼の夕べ  
草新二丁目 七月二十八日(土)  
明神二丁目 八月四日(土)  
二丁目 八月二十五日(土)  
三丁目 八月四日(土)  
体協グベツと明神のむたべ 九月一日(土)
- 敬老会 サンブラザ  
九月二十三日(日)
- ふれあい広場 井口明神小学校  
十月二十七日(土)
- 中学校 体育大会  
十月六日(土)

## 明神若竹会

会長 箕浦 興宏

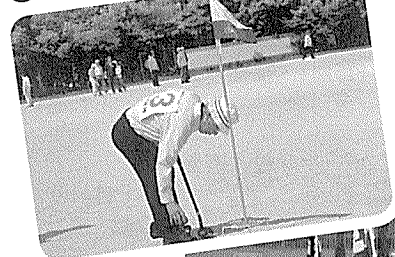
五月二十日に「春の日帰り旅行」を楽しみました。行き先は、島根県六日市温泉ゆ・ら・らです。会員七十六名中、三十二名の参加です。約半数が参加しました。中型バス二台に分乗し、八時三十分・中央集会所前を出発、五日市I・Cより高速道に入り中国道を一路西へ、途中トイレ休憩を二回、六日市I・Cで降り温泉地ゆ・ら・らに。温泉に浸かるのは後回し、散策組とG・G(グラウンド・ゴルフ)組に分かれる。散策組は名所めぐり(深谷大橋・水源公園)、新緑のオン・森林浴を堪能し十二時温泉に到着。G・G組(二十五名参加)は、グラウンドへ(芝コース・土コース)、芝コース(ホールが三センチのカップ)に手惑い、日頃の実力を発揮できず「がつくり」十二時温泉へ。楽しみはこれから、郷土料理に舌づつみしながら、お酒も手伝ってオシャベリに花を咲かせます、そして、カラオケ大会、全員が美声を披露し二時前、お風呂へ! 泉質の良いお湯に浸かりながら疲労回復午後三時当地を出発帰路へ。楽しい楽しい一日を過ごすことが出来ました。

# 第33回 西区民スポーツ大会!!

五月二十七日(日)、第三十三回西区民スポーツ大会が、広島サンプラザホールほか、区内で開催され、十八学区一五〇〇人が十二競技に分かれ、競い合いました。

井口明神学区体協からは、ソフトボール(三位)、ゲートボール(三位)、グラウンドゴルフ(九位)、ディスクドッジ(三位)に出場し、大健闘でした。選手皆さん、応援して下さい。皆さんに感謝いたします。

「スポーツ王国広島」を目指し、市民が気軽にスポーツに親しむことができる機会の提供と環境づくり、健康づくり、体力づくりにむけたスポーツの振興に努めることになりました。



(体育協会 柳田 邦恵)

## 井口明神小学校 春季大運動会

いつも天気が気なる運動会。今年は前日が雨でしたが、当日は高曇り。九時過ぎにプラスの演奏に合わせて、元気な入場行進が始まりました。



敬老席、車椅子席が設けられ、皆さん笑顔で応援されていました。午前の部の最後に、一年生と親世代・祖父母世代が集い「世界はひとつ」のフォークダンスをし、三世代の交流をしました。高学年生は運動会の進行をしっかり手伝い、頼もしさを感じながら閉会式となりました。

## みんなで遊ぼう!! ぴよちゃんクラブ

毎週木曜日、十時三十分から、井口明神児童館にて、子育て支援「ぴよちゃんクラブ」の活動を行っています。

対象は、未就学児と保護者の方で、どなたでも参加できます。自由遊びが基本ですが、多くの方々の協力を得て、楽しい時間を過ごしています。子育て中のお母さん方のコミュニケーションの場としても大いに役立っています。活動時間内であれば、いつでも見学ができますので、ぜひ一度足を運んでみてください。

子育て支援ボランティアもあわせて募集しています。

三井ショッピングパーク

# ALPARK



生活の愉快やファミリーの楽しさがいっぱい。アルパーク天満屋です。

アルパーク天満屋は、おとも子どもも楽しめる百貨店。衣・食・住の最新と流行が揃った都会の生活オアシスです。ゆったりとした空間の中で、ショッピングのほんとうの楽しさに出会ってください。

TENMAYA  
アルパーク  
広島・アルパーク天満屋  
広島市西区井口明神1-16-1 電話(082)501-1111